

作成年月日：2023 年 4 月 10 日

ご報告

久留米大学では、下記研究のために、久留米大学病院（院長：野村 政壽）受診時に患者さんから取得された診療情報等を活用させていただいていますが、本来 2019 年 1 月や 2019 年 12 月の公開文書の変更時に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、不手際で遅れてしまいましたこととお詫び申し上げます。下記のご案内に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、下記問い合わせまでご連絡ください。

なお、下記研究は 2018 年 12 月久留米大学の医療に関する倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って仮名加工化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

佐賀大学高度救命救急センター 阪本雄一郎

【研究分担施設・研究責任者】 参加医療機関リスト参照

久留米大学病院 高度救命救急センター 高須 修

【研究対象者】

- 1) 受診期間：2018 年 12 月から 2023 年 3 月までの間
- 2) 受診科：久留米大学病院高度救命救急センター
- 3) 対象疾患名：外傷の患者さん

【診療情報等の項目】

診療情報等：年齢、性別、受傷日時、受傷機転、病院前情報（現場バイタルサイン、処置など）、転院搬送情報、来院時情報（バイタルサイン）、既往歴、検査所見、救命処置、輸血、手術、診断名（AIS により分類しコードを登録）、合併症、入退院情報（入院先、入院日数、退院先、転帰など）、退院時機能評価

授受の方法： ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐直接手渡し ☐その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、全国規模で広く集積することで、各施設における診療の現状を明らかに、診療の質向上に寄与することを目的とします。さらに、集積された全国データを分析することで、どの診療行為が予後を改善し得るか明らかにすること、診断精度の向上、予後予測指標の作成などの研究を実施することによって、本邦全体の外傷診療システム向上に寄与することを併せて目的とします。

【研究（利用）期間】 西暦 2026 年 3 月まで

【利益相反に関する事項】 なし

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 救急医学講座 教授 高須 修

電話: 0942-31-7732 (直通) (対応可能時間 平日 9:00~17:00)

研究番号 18226